

九州情報政策連携フォーラム 2018in ながさき

～IoT時代における新たなデータ利活用の展望～

- 1 日時：平成30年11月30日（金） 14:00～17:00
※ 翌日（12月1日）に九州情報政策連携フォーラムと code for NAGASAKI 合同によるアイデアソン実施します。
※ セミナー終了後に参加者、関係者双方による交流会を開催します。

2 場所：長崎県庁 3階 308 会議室（長崎市尾上町 3-1）

3 実施体制

主催団体：Code For NAGASAKI, 九州情報政策連携フォーラム*

※ 九州インターネットプロジェクト(QBP)、NPO 法人 NetCom さが、
(公財) ハイパーネットワーク社会研究所、
宮崎地域インターネット協議会(MAIS)、NPO 法人 NEXT 熊本
(一社) 九州テレコム振興センター(KIAI)

後援：長崎県

3 参加費等 無料、定員 40 名（自治体、一般企業、各種団体、学生等）

4 プログラム

講演：

- (1) オープンデータにおける長崎県の取組み（仮題） (15分)
長崎県 総務部 情報政策課 主任主事 森 太地 氏
- (2) オープンデータ～地方自治体の取り組むべき方向とは (30分)
九州テレコム振興センター (K I A I) 主席研究員 井上 英幸 氏
- (3) データ開放から始まる地域の未来（仮題） (30分)
ローカルメディアラボ 代表取締役
NPO 法人 NetCom さが 理事長 牛島 清豪 氏
- ～休憩～ (15分)
- (4) 必然的データ利活用のバルト三国デジタル社会 (30分)
ハイパーネットワーク社会研究所 所長 青木 栄二 氏
- (5) Code for NAGASAKI の取組み（仮題） (30分)
株式会社九州地域情報化研究所 代表取締役
長崎総合科学大学 名誉教授 横山 正人 氏
- (6) 地方創生におけるデータ駆動型社会の実現に向けて（仮題） (30分)
九州テレコム振興センター (K I A I) 専務理事 広岡 淳二 氏

5 申込方法

- HP（以下URL）, メール (jim@kiai.gr.jp宛て) , FAX（別紙）からお申込みください。
※ HP 申込み：<https://www.kiai.gr.jp/n-runner/h30/postmail1130/form.html>
※メールの場合、団体名、所属・役職、氏名、連絡先（メールアドレス）、交流会参加可否をご記載ください。
※お申込みについては、11月21日（水）17時までにお願いします。